

参加費無料

一般社団法人 ドナーリンク・ジャパン

事業報告会

一般社団法人ドナーリンク・ジャパンは2022年12月に設立、2023年5月から会員登録、そしてドナーリンクの取り組みを開始しました。1年目の取り組みを振り返り、その成果と課題について報告します。今後の取り組みについても紹介し、参加者の皆さんとも意見交換できればと思います。

2024年6月30日（日）19:00～20:00

開催方法：オンライン（Zoom）

定員：100名

参加費：無料

お申し込み：

<https://donorlink0630.peatix.com/>

Peatixからお申し込みください



01

1年間の事業報告

- ・ 会員の登録状況
- ・ 行ったイベント
- ・ 会員向けの取り組み
他

02

会則の変更

- ・ 一般会員の登録年齢
- ・ サポート会員の新設

03

今後の課題

- ・ 当事者と呼んでのイベント/当事者同士の交流
- ・ 心理社会福祉支援のための取り組み
- ・ ドナーリンク判定及びDNAマーカーリンク検査
- ・ 日本における法制化

ドナーリンク・ジャパンとは



一般社団法人 ドナーリンク・ジャパン

日本では1948年から第三者の精子を用いた人工授精（AID）が行われ始めました。精子提供者は匿名で、生まれた子どもにもその事実は伝えない方がよいとされてきました。しかし2000年代に入り、この技術で生まれた人たちが声をあげ始め、自身のルーツについて、提供者の情報（出自を知る権利）を求める声が出てきました。私たちはAIDで生まれた人と、過去に精子を提供した経験をもつ人をつなげる取り組み（ドナーリンク）を始めました。日本では「出自を知る権利」についての理解が進んでいるとはまだまだ言えません。現在、精子の提供だけでなく卵子の提供も行われ始めています。私たちの取り組みを通して自分の遺伝的ルーツがわからず悩んでいる人を支援するとともに、「出自を知る権利」の重要性をもっと社会に広めていきたいと思っています。

一般社団法人

ドナーリンク・ジャパン

お問い合わせ： contact@donorlinkjp.org

サイト： <https://donorlinkjp.org>

事務局：090-5199-0467

